

9月8日 研修会 アンケートとりまとめ

※総回答数49 一部無回答、重複あり

Q1 出席しやすい開催時期は	1, 2月 3人	3, 4月 0人	5, 6月 7人	7, 8月 4人
	9, 10月 27人	11, 12月 3人		
Q2-1 会場のアクセスは	良い 40人	普通 8人	悪い 1人	
Q2-2 会場の音響は	良い 26人	普通 17人	悪い 0	
Q2-3 会場の照明は	良い 28人	普通 15人	悪い 0	
Q3 希望開催地域は	宮城県 24人	岩手県 3人	青森県 1人	
Q4 演題数の適切な数は	1~2題 1人	3~4題 19人	5~6題 16人	
Q5 1演題の適切な時間は	30分以内 28人	30分~40分 19人		
Q6 内容は分かり易かったか	分かり易い 16人	普通 26人	難しかった 0人	
Q7 研修会をどこで知ったか	インターネット 6人	ポスター 7人	知人の紹介 14人	その他 21人
Q8 職種について	医療関係者 48人	大学生 1人		
Q9 医療関係者専門分野	内科一般 12人	看護 12人	薬剤 11人	外科一般 9人
	精神科 1人	歯科 1人	その他 3人	
Q10 研修会の全体の印象は	大変良かった 12人	良かった 23人	普通 13人	良くなかった 0人

Q11 「東北地方のがんネットワークによるがん診療連携拠点病院の化学療法の均てん化事業」の取り組みについて

a) あなたの所属施設の概要

病床数	~100床 5人	~200床 3人	~300床 1人
	~400床 10人	~500床 6人	500床~ 8人
	1000床 4人		
化学療法は	行っている 45人	行っていない 0	
レジメン審査委員会は	ある 44人	ない 1人	
横断的カンファレンスは	行っている 36人	行っていない 7人	
化学療法専門スタッフは	いる 39人	いない 5人	

b) がん化学療法[®]プロトコル統一事業、Webを利用した症例検討システムを今後所属施設でも利用したいですか

	プロトコル統一事業	Web Tumor Board
積極的に利用したい	27人	13人
どちらかというと利用したい	13人	19人
あまり利用したくない	0	0
利用しない	0	0
わからない	3人	8人

c) 主な感想・意見

がん化学療法 [®] プロトコル統一事業について
若いドクターにはとても良いものが出来たと思う。 レジメン審査委員会はあるがあまり機能していないのが実際。 標準的な治療がどこでも受けられるようになるので数多く出来ることを希望する。 患者説明書や副作用対策マニュアルも統一化してはどうか。 自施設でのレジメン審査に役立つと思うので審査の過程も公開してほしい。 これを参考にしながら院内の統一も進めていきたい。 プロトコル申請について申請から承認までの期間が長すぎると問題になる。 申請 [®] プロトコルは何次治療まで受け付けるのか。
Web Tumor Boardについて
受信メールが膨大になると手が遠のいてしまう危惧を感じた。 先頭に立つ医師が不在のため困難が多い。 一般病院における困難症例も気軽にらせるようにしてほしい。 参加する前にWEB内容のみるだけというのは出来ないか。 個人を特定できる情報をUPするためセキュリティ面に問題がないか不安。 治療方針に悩む症例には活用したいと思う。 勉強になるので閲覧するだけというのはできないだろうか。

d) その他化学療法の均てん化に必要な事業は

<p>全国統一化といった動きはあるのでしょうか？ がん診療を行っている医師にはこのような研修会に出て欲しいので義務付けて欲しい。 会員が誰でも参加できるSNSがあればよい。</p>
--